

「県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の数値目標・KPIの達成状況に係る  
評価結果を踏まえた戦略改訂（案）について

1 数値目標・KPIの上方修正を図るもの（数値目標・KPIの達成状況を踏まえた上方修正）

(1) 数値目標

基本目標	見直しを行う数値目標
1 本県における安定した雇用の創出	観光消費額 ・現行：(H31) 2,593 億円 → 「県観光振興基本計画(H28.3策定, 目標年次：H32)」の進行管理の中で数値目標の見直しを検討。 (H27実績：2,695 億円)
2 本県への新しい人の流れをつくる	観光地点等入込客数（延べ人数） ・現行：(H31) 5,700 万人 → 見直し後：(H31) 6,100 万人 ※「県総合計画（H28.3策定）」及び「県観光振興基本計画（H28.3策定, 目標年次：H32）」の数値目標（H32：6,200 万人）を踏まえ上方修正。 (H27実績：5,704 万人)

(2) KPI

基本目標	施策	見直しを行うKPI
1 本県における安定した雇用の創出	(オ)魅力ある観光産業の振興 ①おもてなしの向上と国内外からの誘客促進	観光地点等入込客数（延べ人数） ※基本目標2に併記 ・現行：(H31) 5,700 万人 → 見直し後：(H31) 6,100 万人 (H27実績：5,704 万人)
		宿泊観光入込客数（実人数） ※基本目標2に併記 ・現行：(H31) 625 万人 → 見直し後：669 万人 (H27実績：533 万人 [期待値：510 万人]) ※観光地点等入込客数（延べ人数）に連動
	(オ)魅力ある観光産業の振興 ②地域資源等を活用した観光産業の振興	観光消費額 ※基本目標2に併記 ・現行：(H31) 2,593 億円 → 「県観光振興基本計画」の進行管理の中で数値目標の見直しを検討。 (H27実績：2,695 億円)

(2) K P I (続き)

基本目標	施策	見直しを行うK P I
2 本県への新しいひとの流れをつくる	(ア) 東京圏から本県への移住等の推進 ①移住・二地域居住希望者への支援	移住受入体制の構築に取り組む市町村数 ・現行：(H31) 22 市町村 → 見直し後：(H30) 33 市町村 (H27 実績：25 市町村)  ※地方創生推進交付金を活用する関連事業である「第2のふるさと・いばらきプロジェクト推進事業(H28～30)」のK P Iにあわせ、県内市町村の3/4が取り組むこととして上方修正するとともに、目標年次も見直し。
	(ア) 東京圏から本県への移住等の推進 ②地域資源を活用した体験交流の促進	主要な都市農村交流施設利用者数 ・現行：(H31) 7,570 千人 → 見直し後：(H31) 検討中 (H27 実績：8,203 千人)
2 本県への新しいひとの流れをつくる	(エ)本県への新しいひとの流れをつくる ④茨城国体, 東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした地域の活性化	事前キャンプ誘致に取り組む市町村数 ・現行：(H31) 20 市町村 → 見直し後：(H31) 26 市町村 (H27 実績：26 市町村)

2 新たな数値目標・K P Iを設定するもの

基本目標	施策	新たに設定する数値目標・K P I
1 本県における安定した雇用の創出	(ア)本県における集積した最先端科学技術等を活用した新産業・新事業の創出 ⑤水素社会の実現に向けた取組の促進	水素ステーションの整備箇所数 [K P I] ・(H26) 0 箇所 → (H31) 4 箇所 燃料電池自動車の普及台数 [K P I] ・(H26) 0 台 → (H31) 750 台 家庭用燃料電池の普及台数 [K P I] ・(H26) 2,137 台 → (H31) 14,500 台  ※いずれも総合戦略策定時 (H27.10 末) には具体的な数値目標が未設定であり、水素戦略策定の中で議論するとされていたもの(「いばらき水素戦略」H28.3 策定済を反映)。
2 本県への新しいひとの流れをつくる	(ア) 東京圏から本県への移住等の推進 ①移住・二地域居住希望者への支援	ふるさと県民登録者数(累計) [K P I] ・現行：(H31) 設定なし → 見直し後：(H30) 4,000 人  ※「いばらきふるさと県民登録制度」をH28 年度に創設したことにより、同制度について記載するとともに、K P Iを追加設定。 ※K P Iについては、地方創生推進交付金を活用する関連事業である「第2のふるさと・いばらきプロジェクト推進事業(H28～30)」のK P Iによることとし、目標年次も見直し。

## 2 新たな数値目標・KPIを設定するもの（続き）

基本目標	施策	新たに設定する数値目標・KPI
2 本県への新しいひとの流れをつくる	(エ)本県への新しいひとの流れをつくる ④茨城国体, 東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした地域の活性化	事前キャンプ誘致を実現した市町村数 [KPI] ・現行：(H31) 設定なし → 見直し後：10 市町村 ※キャンプ誘致への取組市町村数の目標は達成したことから, 今後は実際にキャンプ誘致につなげることが課題であるため, KPI を新規設定。
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	(エ)仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 ①一人ひとりがいきいきと働くことができる環境づくり	いばらき女性活躍推進会議の会員登録数 [KPI] ・現行：(H31) 設定なし → 見直し後：(H31) 325 社 ※女性が輝く社会を実現するため, 行政（国・県・市町村）や, 関係団体（経済団体・労働団体・農業団体）などで組織する「いばらき女性活躍推進会議」がH28.5 に新たに発足しており, この会員登録数を新規設定。 ※H28 年度からの 10 年間で, 県内の従業員 101 名以上の企業（計 740 社）の会員数を目標としており, H31 には 325 社の登録を目指す。